

くす玉 2種

教科・場面

誕生会

授業・実践のねらい

「折り紙くす玉」音が鳴り、紙が舞うので広い範囲で楽しめます。
 「カップくす玉」紙テープが落ち続けるので長く楽しめます。

対象の児童・生徒

教材写真の左が折り紙くす玉、右がカップくす玉です。

全年齢で使えると思います。折り紙くす玉は、組み立ては慣れるまでは難しく感じるかもしれませんが、折り紙が折れる程度の児童生徒ならパーツを折ることはできると思います。

どちらも身近な材料で作ることができ、小さくて軽いので訪問にも使えます。

教材・教具

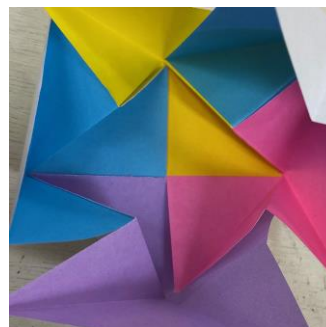
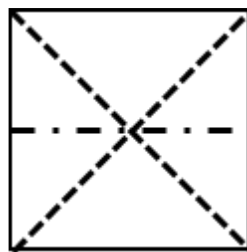


工夫したところ

- ・折り紙くす玉の割り方
紙風船をつくように、下から上に手のひらで叩いて割ると綺麗に割れて、長く楽しめました。

授業展開・教材の使い方・実践の内容など

折り紙くす玉の作り方：15 cmの折り紙の1/4 12枚。対角線に山折り、中央1本を谷折り。平面の三角形は4枚で正方形に、小さい三角形は3枚で三角錐様に組み合わせる。



授業・実践を通じた児童生徒の変容

「カップくす玉」はインターネットで紹介されています。

<http://www.eonet.ne.jp/~zounokai/27kusudama/kusudama.htm#CUP>

すみません、児童生徒の変容などという御大層なものはないのです。